

1 5 弁・栓類及び弁室構造

(1) 仕切弁

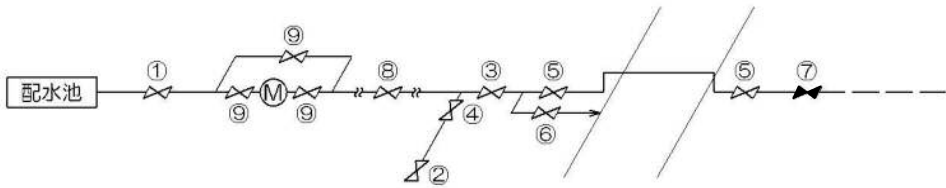
1) 目的

配水区域の設定あるいはその変更、配水管の工事、事故等の非常時において、遮断など操作の必要に応じ、弁体の全開・全閉を行い管路内流水の通水及び遮断を行うためのもの。

2) 設置場所

- ① 管路の始点
- ② 管路の終点
- ③ 配水本管の分岐点
- ④ 配水支管の分岐部
- ⑤ 重要な水管橋・伏越し部・軌道横断などの前後
- ⑥ 排水管の分岐点
- ⑦ 配水区の異なる配水管接続部（仕切弁・洗管栓・締切弁の順）
- ⑧ 長い配水本管については中間バルブを設置（200m毎程度）
- ⑨ 流量計・減圧弁・電動弁等の前後、バイパス管

※歩道など維持管理しやすい場所に設置することが望ましい。



原則として以下の通りとする。

口径 接合形式	φ 300 以下	φ 350 以上
K・T 形	フランジ型メタルシート弁 (浅層埋設型)	—
GX・NS 形	K形両受メタルシート弁 (浅層埋設型) ※1	K形両受センターキャップ式 バタフライ弁 ※2

※1 K形受口には、特殊押輪(全周型)を設置する

※2 水圧が 0.40MPa 程度以上：充水機能付きバタフライ弁
静水圧が 0.40MPa 程度未満：通常のバタフライ弁

接合形式が GX・NS 形の場合は耐震性確保のため、可能な限りフランジ接合を避けること。
 なお、センターキャップ式バタフライ弁にロングスタンドを用いる場合、管中心からセンターキャップ先端までの高さを図面等に表示する。
 使用資材については、別に定める「資材特記仕様書」に基づくものとする。また φ 75 以上は機械据付とする。

(2) 消火栓・排泥弁（消火栓タイプ）

1) 目的

消火栓は火災発生時の消防水利としての機能を果たすことを目的としているが同時に排泥弁としての機能も有する。

排泥弁は、管内水の排水時における吸気、充水時の排気及び配水管の水質保持のための排水設備としての機能を果たすことを目的としている。

2) 設置場所

消火栓は呼び径 150mm 以上の管路に設置するものとし、沿線の建物の状況に応じ 100～200m 間隔で、消防活動に必要な位置に設ける。やむを得ず 100mm 以下の管路に設置する場合や設置場所、消火栓の詳細形状については、両市の消防部局と協議を行い決定する。

排泥弁は排泥管の流末として利用できる河川や側溝等が無い場合には、排泥弁(消火栓タイプ)をととして設けるものとし、消火栓として利用できるものとする。また、現場状況に応じて、空気弁と併用することもできるものとする。

3) 設置方法

消火栓の口径は原則として 65mm とする。

丁字管と消火栓の間に補修弁を取り付ける。

呼び径 300mm 以上の管路については、消防(生活安全課)と協議の上で要望があれば設置可能とする。

単口式消火栓とする場合には、うず巻式フランジ付き丁字管と組み合わせて設置する。

空気弁と併設する場合には、フランジ付き丁字管と組み合わせて設置する。

消火栓の鉄蓋は道路端に蓋が開くように設置するものとし、消火・排水作業時に道路交通に極力支障がないよう配慮する。

管内水の排水等を目的として消火栓を設置する場合は、鉄蓋に排泥弁と明記し、消火栓と区別する。

使用資材については、別に定める「資材特記仕様書」に基づくものとする。

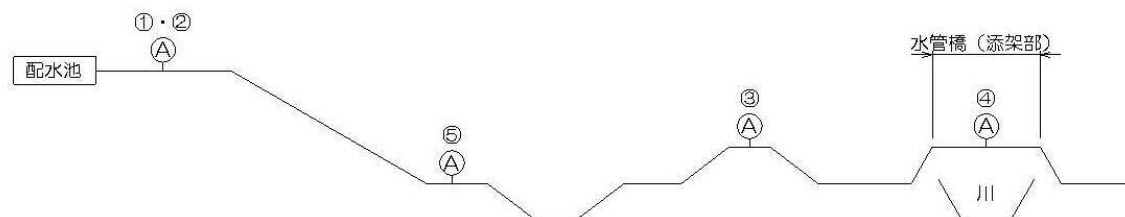
(3) 空気弁

1) 目的

管内に空気が滞留すると円滑な通水を妨げるほか、濁水の発生や管路の事故を誘発するため、適切な排気が必要となる。また、工事等により管内の水を排除する場合も同様である。このような目的を果たすため、管路の適切な位置に空気弁を設置する。

2) 設置場所

- ① 配水池下流側
- ② 平坦な勾配から急に下り勾配になる地点
- ③ 路線内の高位部
- ④ 橋梁添架、水管橋の中央付近
- ⑤ 伏越部、推進部の上流側



3) 設置方法

空気弁は、吸排気量の大小に応じて選定することを原則とするが、弁室の規格から空気弁の大きさが制約されるため、浅層埋設対応型急速空気弁の使用を標準とする。

また原則として、乙型空気弁(補修弁設置)を使用するものとし、乙型空気弁が設置不能の場合のみ甲型空気弁の設置を検討する。

概ね、配水管が呼び径 300mm 以下の場合はφ25 の空気弁を、呼び径がそれを超える場合にはφ75 の空気弁を設置するものとする。

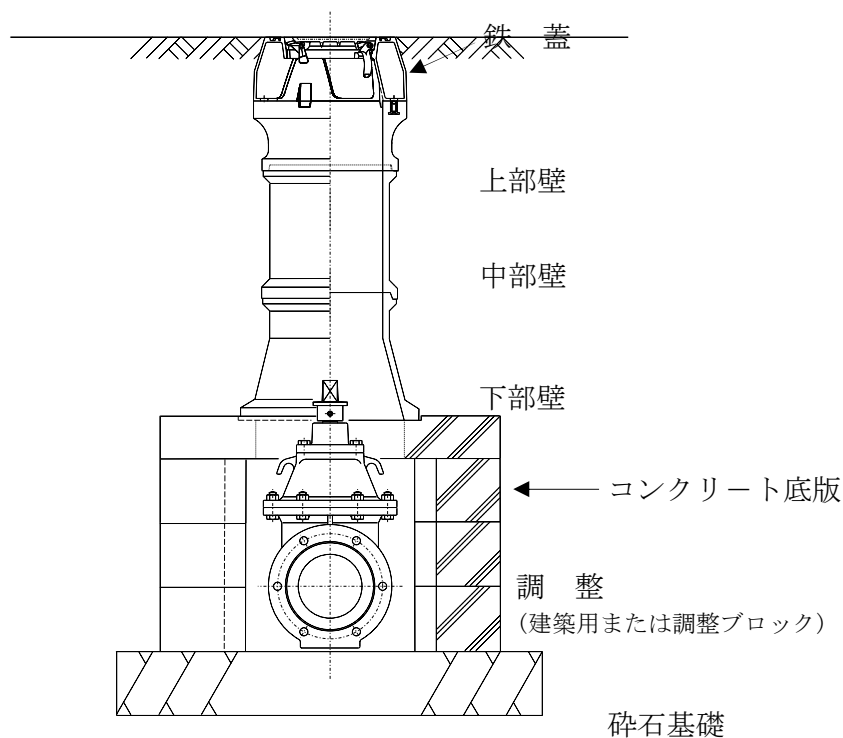
現場状況に応じて、小型急速空気弁を使用することが出来るものとする。
使用資材については、別に定める「資材特記仕様書」に基づくものとする。

(4) 弁室構造

1) 仕切弁室

仕切弁室は、水道用円形鉄蓋(JWWA B 132)と水道用レジンコンクリート製ボックス(JWWA K 148)の組合せとする。

(1) $\phi 50\text{mm}\sim 300\text{mm}$ (円形用 1号)

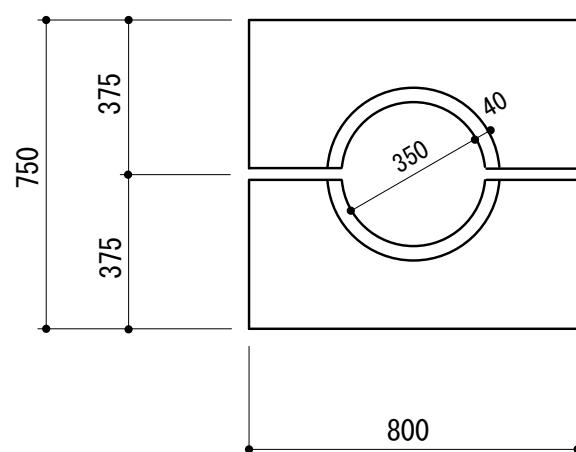


ボックス部材の種類

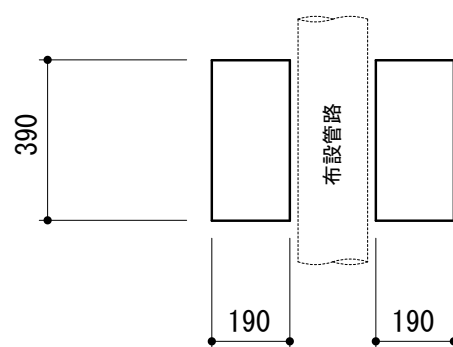
種 類	部材記号	高さ
鉄 蓋		150
上部壁	RB25 (A)	150
中部壁	RB25 (B)	100、150、200、300
下部壁	RB25 (C)	200、300、350
	RB25 (CA)	150、300
底 版	RB25 (P)	90
調 整	建築用ブロック	100
	調整ブロック	150

◆バルブロット（ステンレス製）については、割丁字管使用時や、仕切弁のロットから地盤までの間隔が0.9mを超えた場合に設置検討を行う。

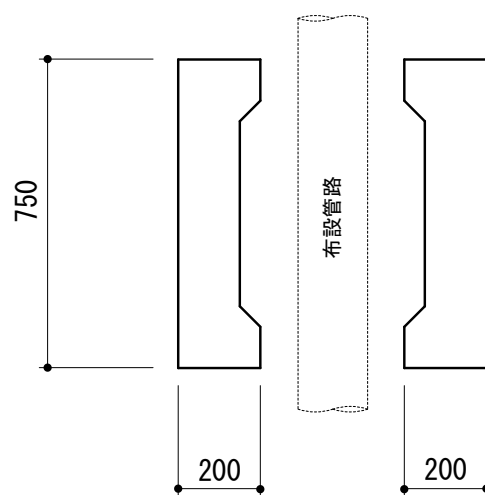
コンクリート底版



建築用ブロック



調整ブロック



(2) 弁室組合せ表

口径	土被	鉄蓋	上部壁	中部壁					下部壁					底版	調整	
		仕切 弁用	RB25(A)	RB25(B)					RB25(C)		RB25(CA)		RB25(P)	190×390 H=100	建設用ブロック	調整ブロック 200×750 H=150
			H=150	H=100	H=150	H=200	H=300	H=200	H=300	H=350	H=150	H=300	H=90			
φ50	0.6	1	1					1						2段	—	
	0.7	1	1						1							
	0.8	1	1	1					1							
	0.9	1	1			1			1							
	1.0	1	1				1		1							
	1.1	1	1	1			1		1							
	1.2	1	1			1	1		1							
	1.3	1	1				2		1							
	1.4	1	1	1			2		1							
	1.5	1	1			1	2		1							
	1.6	1	1				3		1							
φ75	0.6	1											1	3段	—	
	0.7	1	1						1							
	0.8	1	1							1						
	0.9	1	1		1				1							
	1.0	1	1	1	1				1							
	1.1	1	1		1	1			1							
	1.2	1	1		1		1		1							
	1.3	1	1	1	1		1		1							
	1.4	1	1		1	1	1		1							
	1.5	1	1		1		2		1							
	1.6	1	1	1	1		2		1							
φ100	0.6	1	1					1						3段	—	
	0.7	1	1						1							
	0.8	1	1	1					1							
	0.9	1	1			1			1							
	1.0	1	1				1		1							
	1.1	1	1	1			1		1							
	1.2	1	1			1	1		1							
	1.3	1	1				2		1							
	1.4	1	1	1			2		1							
	1.5	1	1			1	2		1							
	1.6	1	1				3		1							
φ150	0.6	1									1		1	—	3段	
	0.7	1										1	1			
	0.8	1	1					1					1			
	0.9	1	1						1				1			
	1.0	1	1	1					1				1			
	1.1	1	1			1			1				1			
	1.2	1	1				1		1				1			
	1.3	1	1	1			1		1				1			
	1.4	1	1			1	1		1				1			
	1.5	1	1				2		1				1			
	1.6	1	1	1			2		1				1			

土被りは、10cm 未満切捨てとする

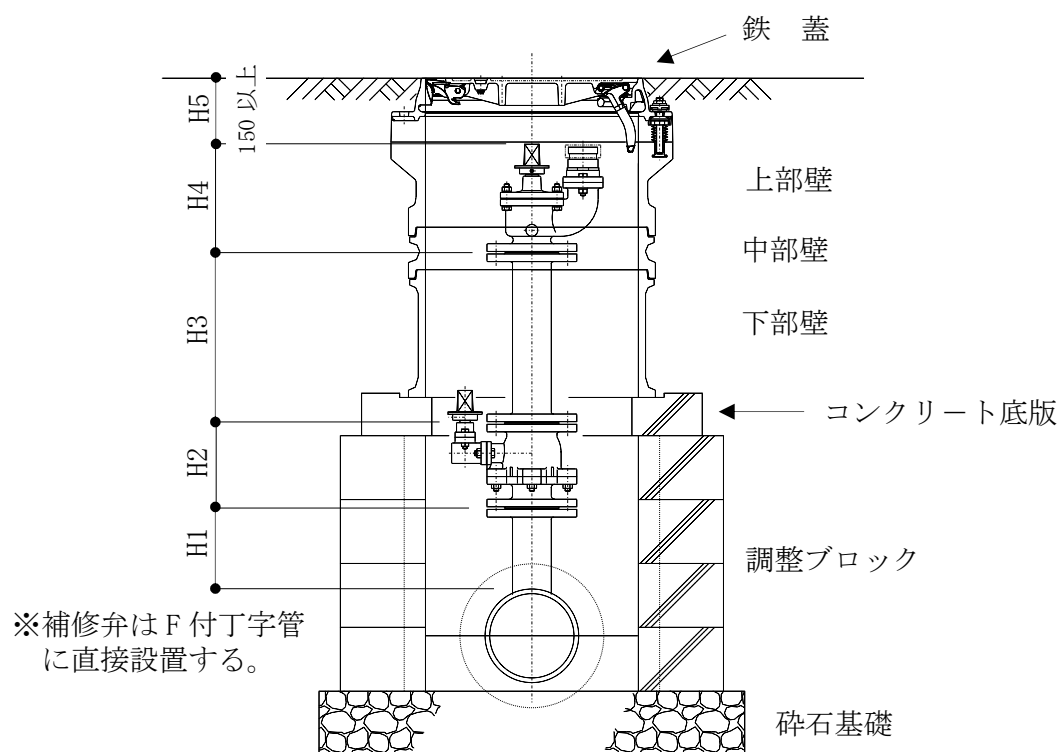
口径	土被	鉄蓋	上部壁	中部壁					下部壁					底版	調整	
		仕切 弁用	RB25(A)	RB25(B)					RB25(C)			RB25(CA)		RB25(P)	経設用ブロック 190×390 H=100	調整ブロック 200×750 H=150
			H=150	H=100	H=150	H=200	H=300		H=200	H=300	H=350	H=150	H=300	H=90		
φ200	0.6	1										1		1	—	3段
	0.7	1										1		1		4段
	0.8	1											1	1		
	0.9	1	1					1						1		
	1.0	1	1						1					1		
	1.1	1	1	1					1					1		
	1.2	1	1			1			1					1		
	1.3	1	1				1		1					1		
	1.4	1	1	1			1		1					1		
	1.5	1	1			1	1		1					1		
	1.6	1	1				2		1					1		
	1.7	1	1	1			2		1					1		
	1.8	1	1			1	2		1					1		
φ250	0.7	1										1		1	—	4段
	0.8	1										1		1		5段
	0.9	1											1	1		
	1.0	1	1					1						1		
	1.1	1	1						1					1		
	1.2	1	1	1					1					1		
	1.3	1	1			1			1					1		
	1.4	1	1				1		1					1		
	1.5	1	1	1			1		1					1		
	1.6	1	1			1	1		1					1		
	1.7	1	1				2		1					1		
	1.8	1	1	1			2		1					1		
φ300	0.8	1										1		1	—	5段
	0.9	1										1		1		6段
	1.0	1											1	1		
	1.1	1	1					1						1		
	1.2	1	1						1					1		
	1.3	1	1	1					1					1		
	1.4	1	1			1			1					1		
	1.5	1	1				1		1					1		
	1.6	1	1	1			1		1					1		
	1.7	1	1			1	1		1					1		
	1.8	1	1				2		1					1		

土被りは、10cm 未満切捨てとする

2) 消火栓、空気弁、排泥弁室

消火栓、空気弁、排泥弁室は、水道用円形鉄蓋(JWWA B 132)と水道用レジンコンクリート製ボックス(JWWA K 148)の組合せとする。

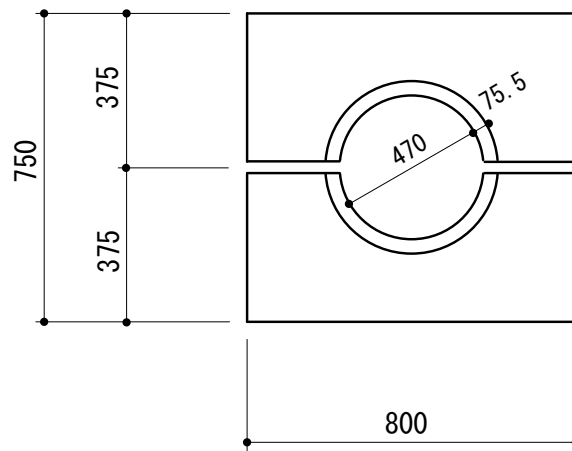
(1) φ75mm～300mm (円形用3号)



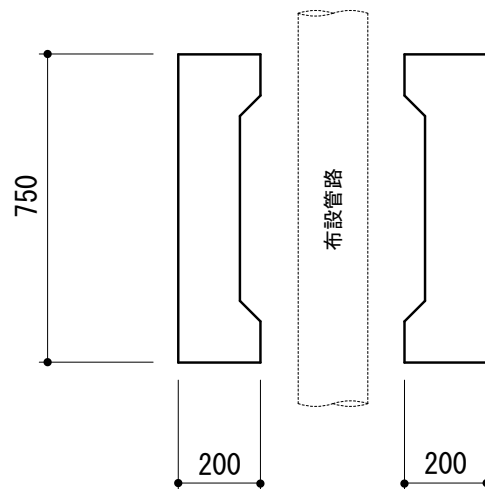
ボックス部材の種類

種 類	部材記号	高さ
鉄 蓋		150
上部壁	RB50 (A)	200
中部壁	RB50 (B)	100、150、200、300、500
下部壁	RB50 (C)	100、200、300
	RB50 (C) N 付	200
底 版	RB50 (P)	90
調 整	調整ブロック	150
その他	補修弁	100、150、200

コンクリート底版



調整ブロック



(2) 弁室組合せ表

本管 口径	土被	鉄蓋	上部壁	中部壁					下部壁					底版	調整
		各種	RB50(A)	RB50(B)					RB50(C)					RB50(P)	調整ブロック
			H=200	H=100	H=150	H=200	H=300	H=500	H=100	H=200	H=300	H=500	H=200	H=90	200×750 H=150
φ75	0.6	1										1		1	2段
	0.7	1											1	1	3段
	0.8	1	1						1					1	2段
	0.9	1	1						1					1	3段
	1.0	1	1							1				1	
	1.1	1	1	1						1				1	
	1.2	1	1									1		1	
	1.3	1	1	1								1		1	
	1.4	1	1			1						1		1	
	1.5	1	1				1					1		1	
	1.6	1	1	1			1					1		1	
φ100	0.6	1											1	1	2段
	0.7	1											1	1	3段
	0.8	1	1						1					1	2段
	0.9	1	1						1					1	3段
	1.0	1	1							1				1	
	1.1	1	1	1						1				1	
	1.2	1	1									1		1	
	1.3	1	1	1								1		1	
	1.4	1	1			1						1		1	
	1.5	1	1				1					1		1	
	1.6	1	1	1			1					1		1	
φ150	0.6	1											1	1	3段
	0.7	1											1	1	
	0.8	1	1						1					1	
	0.9	1	1						1					1	
	1.0	1	1							1				1	
	1.1	1	1	1						1				1	
	1.2	1	1									1		1	
	1.3	1	1	1								1		1	4段
	1.4	1	1			1						1		1	
	1.5	1	1				1					1		1	
φ200	1.6	1	1	1			1					1		1	
	0.7	1											1	1	
	0.8	1											1	1	
	0.9	1	1						1					1	
	1.0	1	1						1					1	
	1.1	1	1							1				1	
	1.2	1	1	1						1				1	
	1.3	1	1									1		1	
	1.4	1	1	1								1		1	
	1.5	1	1			1						1		1	

土被りは、10cm 未満切捨てとする

本管 口径	土被	鉄蓋	上部壁	中部壁					下部壁					底版	調整	
		各種	RB50(A)	RB50(B)					RB50(C)					RB50(C)N付	RB50(P)	調整ブロック
			H=200	H=100	H=150	H=200	H=300	H=500	H=100	H=200	H=300	H=500	H=200	H=90	200×750 H=150	
φ 250	0.7	1										1	1	4段		
	0.8	1	1						1				1	3段		
	0.9	1	1						1				1	4段		
	1.0	1	1							1			1			
	1.1	1	1	1						1			1			
	1.2	1	1								1		1			
	1.3	1	1	1							1		1			
	1.4	1	1			1					1		1			
	1.5	1	1				1				1		1			
	1.6	1	1	1			1				1		1			
	1.7	1	1					1			1		1			
	1.8	1	1	1				1			1		1			
φ 300	0.7	1										1	1	4段		
	0.8	1	1							1			1			
	0.9	1	1							1			1			
	1.0	1	1								1		1			
	1.1	1	1	1							1		1			
	1.2	1	1									1	1			
	1.3	1	1	1							1		1			
	1.4	1	1			1					1		1			
	1.5	1	1				1				1		1			
	1.6	1	1	1			1				1		1			
	1.7	1	1					1			1		1			
	1.8	1	1	1				1			1		1			

土被りは、10cm 未満切捨てとする

(3) 補修弁・フランジ短管組合せ表

① 消火栓・排泥弁

T形フランジ付丁字管・補修弁・フランジ短管・消火栓組合せ表

H1:布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2:補修弁の長さ
H3:フランジ短管の長さ

H4:消火栓の高さ
H5:GLから消火栓天端までの距離
L:GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	100	0	255	187	347						T形浅埋FT+浅埋H(参考)
φ 100	61	100	0	255	184	344						//
φ 150	85	100	0	255	160	320						//
φ 200	90	100	0	255	155	315						//
φ 250	94	100	0	255	151	311						//
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	103	150	0	255	192	371						T形普通FT+浅埋H
φ 100	101	150	0	255	194	373						//
φ 150	105	150	0	255	190	369						//
φ 200	100	150	0	255	195	374						//
φ 250	94	200	0	255	151	330						//
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	103	150	100	255	192	471						T形普通FT+浅埋H
φ 100	101	150	100	255	194	473						//
φ 150	105	150	100	255	190	469						//
φ 200	100	150	100	255	195	474						//
φ 250	94	200	100	255	151	430						//
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	150	255	192	521	103	200	250	255	192	621
φ 100	101	200	150	255	194	523	101	200	250	255	194	623
φ 150	105	200	150	255	190	519	105	200	250	255	190	619
φ 200	100	200	150	255	195	524	100	200	250	255	195	624
φ 250	94	200	200	255	151	530	94	200	300	255	151	630
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	350	255	192	721	103	200	450	255	192	821
φ 100	101	200	350	255	194	723	101	200	450	255	194	823
φ 150	105	200	350	255	190	719	105	200	450	255	190	819
φ 200	100	200	350	255	195	724	100	200	450	255	195	824
φ 250	94	200	400	255	151	730	94	200	500	255	151	830
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	550	255	192	921	103	200	650	255	192	1021
φ 100	101	200	550	255	194	923	101	200	650	255	194	1023
φ 150	105	200	550	255	190	919	105	200	650	255	190	1019
φ 200	100	200	550	255	195	924	100	200	650	255	195	1024
φ 250	94	200	600	255	151	930	94	200	700	255	151	1030
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	750	255	192	1121	103	200	850	255	192	1221
φ 100	101	200	750	255	194	1123	101	200	850	255	194	1223
φ 150	105	200	750	255	190	1119	105	200	850	255	190	1219
φ 200	100	200	750	255	195	1124	100	200	850	255	195	1224
φ 250	94	200	800	255	151	1130	94	200	900	255	151	1230
φ 300												

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: 浅層埋設対応型フランジ付き丁字管、ボール式消火栓は極力使用しない。

注3: T形普通FT : T形普通型フランジ付き丁字管

T形浅埋FT : T形浅層埋設対応型フランジ付き丁字管

注4: 浅埋H : 浅層埋設対応型消火栓 ボールH : ボール式消火栓

T形うず巻式フランジ丁字管・補修弁・フランジ短管・消火栓組合せ表

H1:布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2:補修弁の長さ
H3:フランジ短管の長さ

H4:消火栓の高さ
H5:GLから消火栓天端までの距離
L:GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	※設置不可能 H=0.60m													
	H1	H2	H3	H4	H5	L								
φ 75	203	100	0	220	77	202								T形うず巻FT+ボールH(参考)
φ 100	191	100	0	220	89	214								//
φ 150	195	100	0	220	85	210								//
φ 200	190	100	0	220	90	215								//
φ 250	194	100	0	220	86	211								//
φ 300														

単位(mm)

本管口径	H=0.70m													
	H1	H2	H3	H4	H5	L								
φ 75	203	100	0	220	177	302								T形うず巻FT+ボールH(参考)
φ 100	191	100	0	255	154	314								T形うず巻FT+浅埋H
φ 150	195	100	0	255	150	310								//
φ 200	190	100	0	255	155	315								//
φ 250	194	100	0	255	151	311								//
φ 300														

単位(mm)

本管口径	H=0.80m													
	H1	H2	H3	H4	H5	L								
φ 75	203	150	0	255	192	371								T形うず巻FT+浅埋H
φ 100	191	200	0	255	154	333								//
φ 150	195	200	0	255	150	329								//
φ 200	190	200	0	255	155	334								//
φ 250	194	200	0	255	151	330								//
φ 300														

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m							
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L		
φ 75	203	150	100	255	192	471	203	200	150	255	192	521		T形うず巻FT+浅埋H
φ 100	191	200	100	255	154	433	191	200	200	255	154	533		//
φ 150	195	200	100	255	150	429	195	200	200	255	150	529		//
φ 200	190	200	100	255	155	434	190	200	200	255	155	534		//
φ 250	194	200	100	255	151	430	194	200	200	255	151	530		//
φ 300														

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m							
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L		
φ 75	203	200	250	255	192	621	203	200	350	255	192	721		T形うず巻FT+浅埋H
φ 100	191	200	300	255	154	633	191	200	400	255	154	733		//
φ 150	195	200	300	255	150	629	195	200	400	255	150	729		//
φ 200	190	200	300	255	155	634	190	200	400	255	155	734		//
φ 250	194	200	300	255	151	630	194	200	400	255	151	730		//
φ 300														

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m							
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L		
φ 75	203	200	450	255	192	821	203	200	550	255	192	921		T形うず巻FT+浅埋H
φ 100	191	200	500	255	154	833	191	200	600	255	154	933		//
φ 150	195	200	500	255	150	829	195	200	600	255	150	929		//
φ 200	190	200	500	255	155	834	190	200	600	255	155	934		//
φ 250	194	200	500	255	151	830	194	200	600	255	151	930		//
φ 300														

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m							
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L		
φ 75	203	200	650	255	192	1021	203	200	750	255	192	1121		T形うず巻FT+浅埋H
φ 100	191	200	700	255	154	1033	191	200	800	255	154	1133		//
φ 150	195	200	700	255	150	1029	195	200	800	255	150	1129		//
φ 200	190	200	700	255	155	1034	190	200	800	255	155	1134		//
φ 250	194	200	700	255	151	1030	194	200	800	255	151	1130		//
φ 300														

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: ボール式消火栓は極力使用しない。

注3: T形うず巻FT : T形うず巻式フランジ付き丁字管

注4: 浅埋H : 浅層埋設対応型消火栓 ボールH : ボール式消火栓

K形フランジ付丁字管・補修弁・フランジ短管・消火栓組合せ表

H1:布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2:補修弁の長さ
H3:フランジ短管の長さ

H4:消火栓の高さ
H5:GLから消火栓天端までの距離
L:GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	100	0	255	187	347						K形浅埋FT+浅埋H(参考)
φ 100	61	100	0	255	184	344						//
φ 150	85	100	0	255	160	320						//
φ 200	90	100	0	255	155	315						//
φ 250	94	100	0	255	151	311						//
φ 300	94	100	0	255	151	311						//

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	100	0	255	287	447						K形浅埋FT+浅埋H(参考)
φ 100	191	100	0	255	154	314						K形普通FT+浅埋H
φ 150	195	100	0	255	150	310						//
φ 200	190	100	0	255	155	315						//
φ 250	194	100	0	255	151	311						//
φ 300	188	100	0	255	157	317						//

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	150	0	255	192	371						K形普通FT+浅埋H
φ 100	191	200	0	255	154	333						//
φ 150	195	200	0	255	150	329						//
φ 200	190	200	0	255	155	334						//
φ 250	194	200	0	255	151	330						//
φ 300	188	200	0	255	157	336						//

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	150	100	255	192	471	203	200	150	255	192	521
φ 100	191	200	100	255	154	433	191	200	200	255	154	533
φ 150	195	200	100	255	150	429	195	200	200	255	150	529
φ 200	190	200	100	255	155	434	190	200	200	255	155	534
φ 250	194	200	100	255	151	430	194	200	200	255	151	530
φ 300	188	200	100	255	157	436	188	200	200	255	157	536

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	250	255	192	621	203	200	350	255	192	721
φ 100	191	200	300	255	154	633	191	200	400	255	154	733
φ 150	195	200	300	255	150	629	195	200	400	255	150	729
φ 200	190	200	300	255	155	634	190	200	400	255	155	734
φ 250	194	200	300	255	151	630	194	200	400	255	151	730
φ 300	188	200	300	255	157	636	188	200	400	255	157	736

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	450	255	192	821	203	200	550	255	192	921
φ 100	191	200	500	255	154	833	191	200	600	255	154	933
φ 150	195	200	500	255	150	829	195	200	600	255	150	929
φ 200	190	200	500	255	155	834	190	200	600	255	155	934
φ 250	194	200	500	255	151	830	194	200	600	255	151	930
φ 300	188	200	500	255	157	836	188	200	600	255	157	936

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	650	255	192	1021	203	200	750	255	192	1121
φ 100	191	200	700	255	154	1033	191	200	800	255	154	1133
φ 150	195	200	700	255	150	1029	195	200	800	255	150	1129
φ 200	190	200	700	255	155	1034	190	200	800	255	155	1134
φ 250	194	200	700	255	151	1030	194	200	800	255	151	1130
φ 300	188	200	700	255	157	1036	188	200	800	255	157	1136

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: 浅層埋設対応型フランジ付き丁字管、ボール式消火栓は極力使用しない。

注3: K形普通FT : K形普通型フランジ付き丁字管

K形浅埋FT : K形浅層埋設対応型フランジ付き丁字管

注4: 浅埋H : 浅層埋設対応型消火栓 ボールH : ボール式消火栓

K形うず巻式フランジ丁字管・補修弁・フランジ短管・消火栓組合せ表

H1:布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2:補修弁の長さ
H3:フランジ短管の長さ

H4:消火栓の高さ
H5:GLから消火栓天端までの距離
L:GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	※設置不可能 H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	100	0	220	77	202						K形うず巻FT+ボールH(参考)
φ 100	191	100	0	220	89	214						//
φ 150	195	100	0	220	85	210						//
φ 200	190	100	0	220	90	215						//
φ 250	194	100	0	220	86	211						//
φ 300	188	100	0	220	92	217						//

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	100	0	220	177	302						K形うず巻FT+ボールH(参考)
φ 100	191	100	0	255	154	314						K形うず巻FT+浅埋H
φ 150	195	100	0	255	150	310						//
φ 200	190	100	0	255	155	315						//
φ 250	194	100	0	255	151	311						//
φ 300	188	100	0	255	157	317						//

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	150	0	255	192	371						K形うず巻FT+浅埋H
φ 100	191	200	0	255	154	333						//
φ 150	195	200	0	255	150	329						//
φ 200	190	200	0	255	155	334						//
φ 250	194	200	0	255	151	330						//
φ 300	188	200	0	255	157	336						//

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	150	100	255	192	471	203	150	200	255	192	571
φ 100	191	200	100	255	154	433	191	200	200	255	154	533
φ 150	195	200	100	255	150	429	195	200	200	255	150	529
φ 200	190	200	100	255	155	434	190	200	200	255	155	534
φ 250	194	200	100	255	151	430	194	200	200	255	151	530
φ 300	188	200	100	255	157	436	188	200	200	255	157	536

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	250	255	192	621	203	200	350	255	192	721
φ 100	191	200	300	255	154	633	191	200	400	255	154	733
φ 150	195	200	300	255	150	629	195	200	400	255	150	729
φ 200	190	200	300	255	155	634	190	200	400	255	155	734
φ 250	194	200	300	255	151	630	194	200	400	255	151	730
φ 300	188	200	300	255	157	636	188	200	400	255	157	736

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	450	255	192	821	203	200	550	255	192	921
φ 100	191	200	500	255	154	833	191	200	600	255	154	933
φ 150	195	200	500	255	150	829	195	200	600	255	150	929
φ 200	190	200	500	255	155	834	190	200	600	255	155	934
φ 250	194	200	500	255	151	830	194	200	600	255	151	930
φ 300	188	200	500	255	157	836	188	200	600	255	157	936

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	650	255	192	1021	203	200	750	255	192	1121
φ 100	191	200	700	255	154	1033	191	200	800	255	154	1133
φ 150	195	200	700	255	150	1029	195	200	800	255	150	1129
φ 200	190	200	700	255	155	1034	190	200	800	255	155	1134
φ 250	194	200	700	255	151	1030	194	200	800	255	151	1130
φ 300	188	200	700	255	157	1036	188	200	800	255	157	1136

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: ボール式消火栓は極力使用しない。

注3: K形うず巻FT : K形うず巻式フランジ付き丁字管

注4: 浅埋H : 浅層埋設対応型消火栓 ボールH : ボール式消火栓

G X (N S) 形 フ ラ ン ジ 付 丁 字 管 ・ 補 修 弁 ・ フ ラ ン ジ 短 管 ・ 消 火 栓 組 合 せ 表

H1: 布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2: 補修弁の長さ
H3: フランジ短管の長さ

H4: 消火栓の高さ
H5: GLから消火栓天端までの距離
L: GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	100	0	220	222	347						GX(NS)形浅埋FT+ボールH(参考)
φ 100	61	100	0	220	219	344						//
φ 150	85	100	0	220	195	320						//
φ 200	90	100	0	220	190	315						//
φ 250	94	100	0	220	186	311						//
φ 300												//

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	153	100	0	255	192	352						GX(NS)形普通FT+浅埋H
φ 100	141	100	0	255	204	364						//
φ 150	165	100	0	255	180	340						//
φ 200	140	100	0	255	205	365						//
φ 250	164	100	0	255	181	341						//
φ 300	138	100	0	255	207	367						//

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	153	200	0	255	192	371						GX(NS)形普通FT+浅埋H
φ 100	141	200	0	255	204	383						//
φ 150	165	200	0	255	180	359						//
φ 200	140	200	0	255	205	384						//
φ 250	164	200	0	255	181	360						//
φ 300	138	200	0	255	207	386						//

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	100	255	192	471	153	200	200	255	192	571
φ 100	141	200	100	255	204	483	141	200	200	255	204	583
φ 150	165	200	100	255	180	459	165	200	200	255	180	559
φ 200	140	200	100	255	205	484	140	200	200	255	205	584
φ 250	164	200	100	255	181	460	164	200	200	255	181	560
φ 300	138	200	100	255	207	486	138	200	200	255	207	586

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	300	255	192	671	153	200	400	255	192	771
φ 100	141	200	300	255	204	683	141	200	400	255	204	783
φ 150	165	200	300	255	180	659	165	200	400	255	180	759
φ 200	140	200	300	255	205	684	140	200	400	255	205	784
φ 250	164	200	300	255	181	660	164	200	400	255	181	760
φ 300	138	200	300	255	207	686	138	200	400	255	207	786

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	500	255	192	871	153	200	600	255	192	971
φ 100	141	200	500	255	204	883	141	200	600	255	204	983
φ 150	165	200	500	255	180	859	165	200	600	255	180	959
φ 200	140	200	500	255	205	884	140	200	600	255	205	984
φ 250	164	200	500	255	181	860	164	200	600	255	181	960
φ 300	138	200	500	255	207	886	138	200	600	255	207	986

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	700	255	192	1071	153	200	800	255	192	1171
φ 100	141	200	700	255	204	1083	141	200	800	255	204	1183
φ 150	165	200	700	255	180	1059	165	200	800	255	180	1159
φ 200	140	200	700	255	205	1084	140	200	800	255	205	1184
φ 250	164	200	700	255	181	1060	164	200	800	255	181	1160
φ 300	138	200	700	255	207	1086	138	200	800	255	207	1186

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: 浅層埋設対応型フランジ付き丁字管、ボール式消火栓は極力使用しない。

注3: GX(NS)形普通FT : GX(NS)形普通型フランジ付き丁字管

GX(NS)形浅埋FT : GX(NS)形浅層埋設対応型フランジ付き丁字管

注4: 浅埋H : 浅層埋設対応型消火栓 ボールH : ボール式消火栓

G X (N S) 形うず巻式フランジ丁字管・補修弁・フランジ短管・消火栓組合せ表

H1:布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2:補修弁の長さ
H3:フランジ短管の長さ

H4:消火栓の高さ
H5:GLから消火栓天端までの距離
L:GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	※設置不可能 H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	100	0	220	77	202						GX(NS)形うず巻FT+ボールH(参考)
φ 100	191	100	0	220	89	214						//
φ 150	195	100	0	220	85	210						//
φ 200	190	100	0	220	90	215						//
φ 250	194	100	0	220	86	211						//
φ 300	188	100	0	220	92	217						//

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	100	0	220	177	302						GX(NS)形うず巻FT+ボールH(参考)
φ 100	191	100	0	255	154	314						GX(NS)形うず巻FT+浅埋H
φ 150	195	100	0	255	150	310						//
φ 200	190	100	0	255	155	315						//
φ 250	194	100	0	255	151	311						//
φ 300	188	100	0	255	157	317						//

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	150	0	255	192	371						GX(NS)形うず巻FT+浅埋H
φ 100	191	150	0	255	204	383						//
φ 150	195	150	0	255	200	379						//
φ 200	190	150	0	255	205	384						//
φ 250	194	150	0	255	201	380						//
φ 300	188	150	0	255	207	386						//

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	150	100	255	192	471	203	200	150	255	192	521
φ 100	191	200	100	255	154	433	191	200	200	255	154	533
φ 150	195	200	100	255	150	429	195	200	200	255	150	529
φ 200	190	200	100	255	155	434	190	200	200	255	155	534
φ 250	194	200	100	255	151	430	194	200	200	255	151	530
φ 300	188	200	100	255	157	436	188	200	200	255	157	536

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	250	255	192	621	203	200	350	255	192	721
φ 100	191	200	300	255	154	633	191	200	400	255	154	733
φ 150	195	200	300	255	150	629	195	200	400	255	150	729
φ 200	190	200	300	255	155	634	190	200	400	255	155	734
φ 250	194	200	300	255	151	630	194	200	400	255	151	730
φ 300	188	200	300	255	157	636	188	200	400	255	157	736

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	450	255	192	821	203	200	550	255	192	921
φ 100	191	200	500	255	154	833	191	200	600	255	154	933
φ 150	195	200	500	255	150	829	195	200	600	255	150	929
φ 200	190	200	500	255	155	834	190	200	600	255	155	934
φ 250	194	200	500	255	151	830	194	200	600	255	151	930
φ 300	188	200	500	255	157	836	188	200	600	255	157	936

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	650	255	192	1021	203	200	750	255	192	1121
φ 100	191	200	700	255	154	1033	191	200	800	255	154	1133
φ 150	195	200	700	255	150	1029	195	200	800	255	150	1129
φ 200	190	200	700	255	155	1034	190	200	800	255	155	1134
φ 250	194	200	700	255	151	1030	194	200	800	255	151	1130
φ 300	188	200	700	255	157	1036	188	200	800	255	157	1136

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: ボール式消火栓は極力使用しない。

注3: GX(NS)形うず巻FT : GX(NS)形うず巻式フランジ付き丁字管

注4: 浅埋H : 浅層埋設対応型消火栓 ボールH : ボール式消火栓

② 空 気 弁

T形フランジ付丁字管・補修弁・フランジ短管・空気弁組合せ表

H1:布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2:補修弁の長さ
H3:フランジ短管の長さ

H4:空気弁の高さ
H5:GLから空気弁天端までの距離
L:GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	100	0	250	192	347						T形浅埋FT+小型A(参考)
φ 100	61	100	0	250	189	344						//
φ 150	85	100	0	250	165	320						//
φ 200	90	100	0	250	160	315						//
φ 250	94	100	0	250	156	311						//
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	103	150	0	278	169	371						T形普通FT+浅埋A
φ 100	101	150	0	278	171	373						//
φ 150	105	150	0	278	167	369						//
φ 200	100	150	0	278	172	374						//
φ 250	94	150	0	278	178	380						//
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	103	150	100	278	169	471						T形普通FT+浅埋A
φ 100	101	150	100	278	171	473						//
φ 150	105	150	100	278	167	469						//
φ 200	100	150	100	278	172	474						//
φ 250	94	150	100	278	178	480						//
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	150	278	169	521	103	200	250	278	169	621
φ 100	101	200	150	278	171	523	101	200	250	278	171	623
φ 150	105	200	150	278	167	519	105	200	250	278	167	619
φ 200	100	200	150	278	172	524	100	200	250	278	172	624
φ 250	94	200	150	278	178	530	94	200	250	278	178	630
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	350	278	169	721	103	200	450	278	169	821
φ 100	101	200	350	278	171	723	101	200	450	278	171	823
φ 150	105	200	350	278	167	719	105	200	450	278	167	819
φ 200	100	200	350	278	172	724	100	200	450	278	172	824
φ 250	94	200	350	278	178	730	94	200	450	278	178	830
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	550	278	169	921	103	200	650	278	169	1021
φ 100	101	200	550	278	171	923	101	200	650	278	171	1023
φ 150	105	200	550	278	167	919	105	200	650	278	167	1019
φ 200	100	200	550	278	172	924	100	200	650	278	172	1024
φ 250	94	200	550	278	178	930	94	200	650	278	178	1030
φ 300												

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	103	200	750	278	169	1121	103	200	850	278	169	1221
φ 100	101	200	750	278	171	1123	101	200	850	278	171	1223
φ 150	105	200	750	278	167	1119	105	200	850	278	167	1219
φ 200	100	200	750	278	172	1124	100	200	850	278	172	1224
φ 250	94	200	750	278	178	1130	94	200	850	278	178	1230
φ 300												

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: 浅層埋設対応型フランジ付き丁字管、小型急速空気弁は極力使用しない。

注3: T形普通FT : T形普通型フランジ付き丁字管

T形浅埋FT : T形浅層埋設対応型フランジ付き丁字管

注4: 浅埋A : 浅層埋設対応型急速空気弁 小型A : 小型急速空気弁

K形フランジ付丁字管・補修弁・フランジ短管・空気弁組合せ表

H1: 布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2: 補修弁の長さ
H3: フランジ短管の長さ

H4: 空気弁の高さ
H5: GLから空気弁天端までの距離
L: GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	100	0	250	192	347						K形浅埋FT+小型A(参考)
φ 100	61	100	0	250	189	344						//
φ 150	85	100	0	250	165	320						//
φ 200	90	100	0	250	160	315						//
φ 250	94	100	0	250	156	311						//
φ 300	94	100	0	250	156	311						//

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	150	0	278	214	416						K形浅埋FT+浅埋A(参考)
φ 100	61	150	0	278	211	413						//
φ 150	85	150	0	278	187	389						//
φ 200	90	150	0	278	182	384						//
φ 250	94	150	0	278	178	380						//
φ 300	94	150	0	278	178	380						//

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	203	150	0	278	169	371						K形普通FT+浅埋A
φ 100	191	150	0	278	181	383						//
φ 150	195	150	0	278	177	379						//
φ 200	190	150	0	278	182	384						//
φ 250	194	150	0	278	178	380						//
φ 300	188	150	0	278	184	386						//

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	150	100	278	169	471	203	200	150	278	169	521
φ 100	191	150	100	278	181	483	191	200	150	278	181	533
φ 150	195	150	100	278	177	479	195	200	150	278	177	529
φ 200	190	150	100	278	182	484	190	200	150	278	182	534
φ 250	194	150	100	278	178	480	194	200	150	278	178	530
φ 300	188	150	100	278	184	486	188	200	150	278	184	536

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	250	278	169	621	203	200	350	278	169	721
φ 100	191	200	250	278	181	633	191	200	350	278	181	733
φ 150	195	200	250	278	177	629	195	200	350	278	177	729
φ 200	190	200	250	278	182	634	190	200	350	278	182	734
φ 250	194	200	250	278	178	630	194	200	350	278	178	730
φ 300	188	200	250	278	184	636	188	200	350	278	184	736

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	450	278	169	821	203	200	550	278	169	921
φ 100	191	200	450	278	181	833	191	200	550	278	181	933
φ 150	195	200	450	278	177	829	195	200	550	278	177	929
φ 200	190	200	450	278	182	834	190	200	550	278	182	934
φ 250	194	200	450	278	178	830	194	200	550	278	178	930
φ 300	188	200	450	278	184	836	188	200	550	278	184	936

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	203	200	650	278	169	1021	203	200	750	278	169	1121
φ 100	191	200	650	278	181	1033	191	200	750	278	181	1133
φ 150	195	200	650	278	177	1029	195	200	750	278	177	1129
φ 200	190	200	650	278	182	1034	190	200	750	278	182	1134
φ 250	194	200	650	278	178	1030	194	200	750	278	178	1130
φ 300	188	200	650	278	184	1036	188	200	750	278	184	1136

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: 浅層埋設対応型フランジ付き丁字管、小型急速空気弁は極力使用しない。

注3: K形普通FT : K形普通型フランジ付き丁字管

K形浅埋FT : K形浅層埋設対応型フランジ付き丁字管

注4: 浅埋A : 浅層埋設対応型急速空気弁 小型A : 小型急速空気弁

G X (N S)形フランジ付丁字管・補修弁・フランジ短管・空気弁組合せ表

H1:布設管路天端からフランジ天端までの距離
H2:補修弁の長さ
H3:フランジ短管の長さ

H4:空気弁の高さ
H5:GLから空気弁天端までの距離
L:GLから補修弁天端(キャップ)までの距離

単位(mm)

本管口径	H=0.60m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	58	100	0	250	192	347						GX(NS)形浅埋FT+小型A(参考)
φ 100	61	100	0	250	189	344						//
φ 150	85	100	0	250	165	320						//
φ 200	90	100	0	250	160	315						//
φ 250	94	100	0	250	156	311						//
φ 300												//

単位(mm)

本管口径	H=0.70m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	153	100	0	278	169	352						GX(NS)形普通FT+浅埋A
φ 100	141	100	0	278	181	364						//
φ 150	165	100	0	278	157	340						//
φ 200	140	100	0	278	182	365						//
φ 250	164	100	0	278	158	341						//
φ 300	138	100	0	278	184	367						//

単位(mm)

本管口径	H=0.80m											
	H1	H2	H3	H4	H5	L						
φ 75	153	200	0	278	169	371						GX(NS)形普通FT+浅埋A
φ 100	141	200	0	278	181	383						//
φ 150	165	200	0	278	157	359						//
φ 200	140	200	0	278	182	384						//
φ 250	164	200	0	278	158	360						//
φ 300	138	200	0	278	184	386						//

単位(mm)

本管口径	H=0.90m						H=1.00m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	100	278	169	471	153	200	200	278	169	571
φ 100	141	200	100	278	181	483	141	200	200	278	181	583
φ 150	165	200	100	278	157	459	165	200	200	278	157	559
φ 200	140	200	100	278	182	484	140	200	200	278	182	584
φ 250	164	200	100	278	158	460	164	200	200	278	158	560
φ 300	138	200	100	278	184	486	138	200	200	278	184	586

単位(mm)

本管口径	H=1.10m						H=1.20m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	300	278	169	671	153	200	400	278	169	771
φ 100	141	200	300	278	181	683	141	200	400	278	181	783
φ 150	165	200	300	278	157	659	165	200	400	278	157	759
φ 200	140	200	300	278	182	684	140	200	400	278	182	784
φ 250	164	200	300	278	158	660	164	200	400	278	158	760
φ 300	138	200	300	278	184	686	138	200	400	278	184	786

単位(mm)

本管口径	H=1.30m						H=1.40m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	500	278	169	871	153	200	600	278	169	971
φ 100	141	200	500	278	181	883	141	200	600	278	181	983
φ 150	165	200	500	278	157	859	165	200	600	278	157	959
φ 200	140	200	500	278	182	884	140	200	600	278	182	984
φ 250	164	200	500	278	158	860	164	200	600	278	158	960
φ 300	138	200	500	278	184	886	138	200	600	278	184	986

単位(mm)

本管口径	H=1.50m						H=1.60m					
	H1	H2	H3	H4	H5	L	H1	H2	H3	H4	H5	L
φ 75	153	200	700	278	169	1071	153	200	800	278	169	1171
φ 100	141	200	700	278	181	1083	141	200	800	278	181	1183
φ 150	165	200	700	278	157	1059	165	200	800	278	157	1159
φ 200	140	200	700	278	182	1084	140	200	800	278	182	1184
φ 250	164	200	700	278	158	1060	164	200	800	278	158	1160
φ 300	138	200	700	278	184	1086	138	200	800	278	184	1186

注1: 上表の組み合わせは7.5Kの場合であり、10K以上の場合は、フランジ短管を使用して高さ調整を行うものとする。

注2: 浅層埋設対応型フランジ付き丁字管、小型急速空気弁は極力使用しない。

注3: GX(NS)形普通FT : GX(NS)形普通型フランジ付き丁字管

GX(NS)形浅埋FT : GX(NS)形浅層埋設対応型フランジ付き丁字管

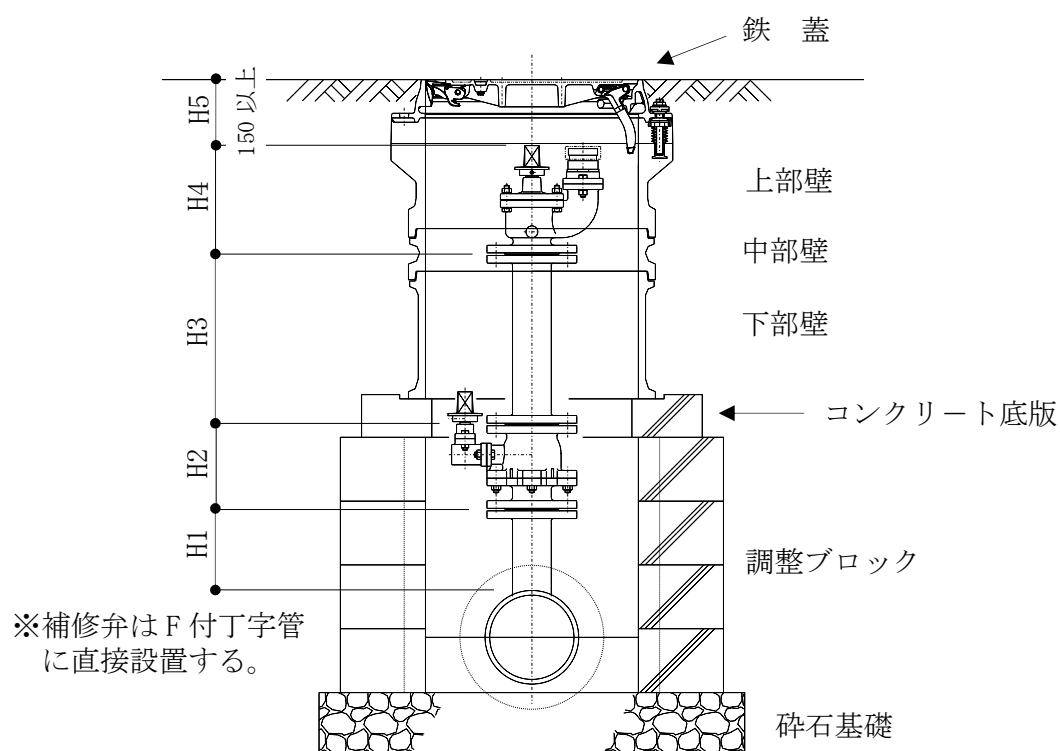
注4: 浅埋A : 浅層埋設対応型急速空気弁 小型A : 小型急速空気弁

3) 空気弁付消火栓室

空気弁付消火栓室は、水道用円形鉄蓋(JWWA B 132)と水道用レジンコンクリート製ボックス(JWWA K 148)の組合せとする。

弁室組合せについては、「消火栓、空気弁、排泥弁 弁室組合せ表」で【RB50】を【RB60】と読み替えるものとする。補修弁・フランジ短管組合せについては、「消火栓、空気弁、排泥弁 補修弁・フランジ短管組合せ表」の【T・K・GX(NS)形フランジ付丁字管・消火栓組合せ表】と同じとする。

(1) φ75mm～300mm (円形用4号)



ボックス部材の種類

種 類	部材記号	高さ
鉄 蓋		150
上部壁	RB60 (A)	200
中部壁	RB60 (B)	100、150、200、300、500
下部壁	RB60 (C)	100、200、300
	RB60 (C) N 付	200
底 版	RB60 (P)	90
調 整	調整ブロック	150